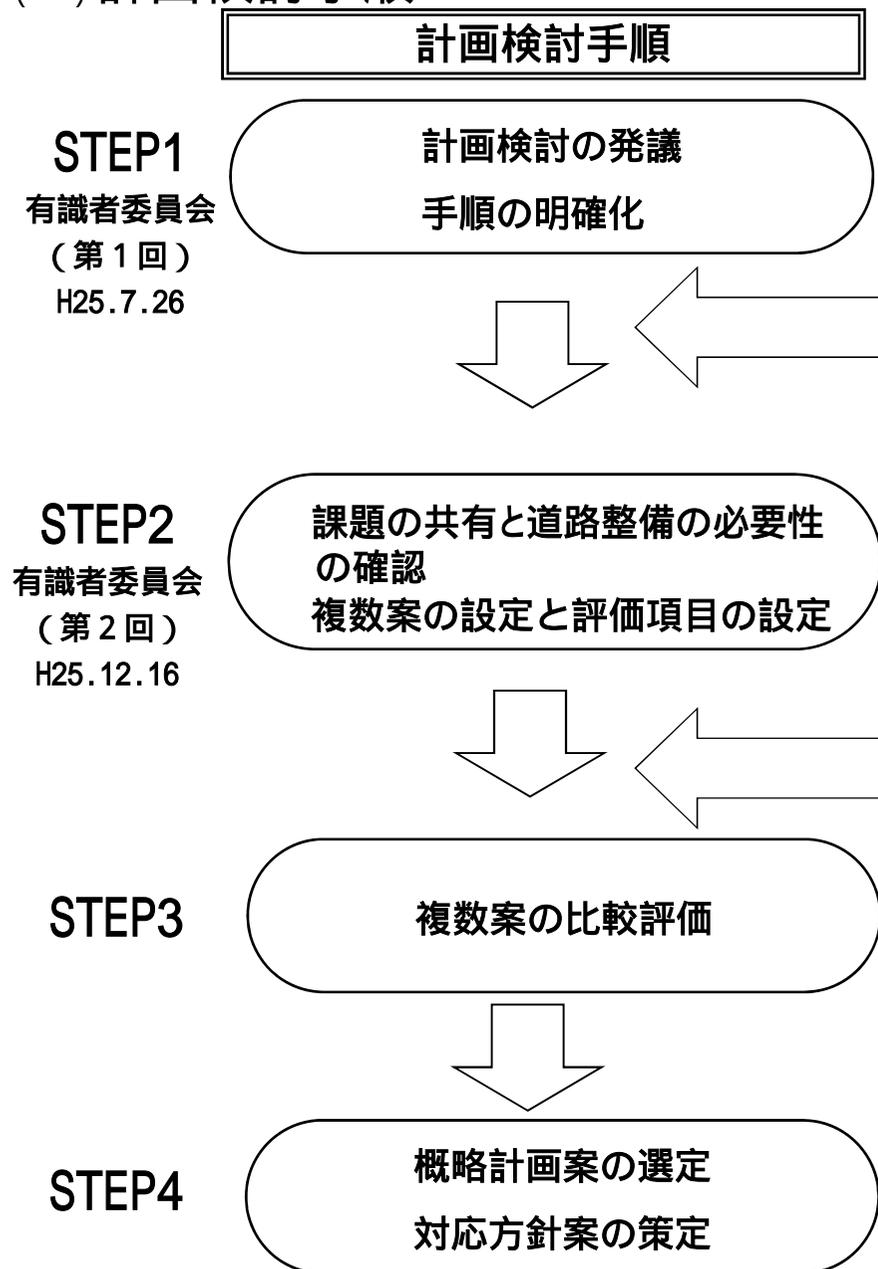


第1回意見聴取の結果

三重県
平成25年12月16日

2.これまでの取り組み

(1) 計画検討手順



意見聴取

道路整備の必要性の意向や、複数案の設定と評価項目の設定に繋がる配慮すべき事項などを把握する

調査時期：H25.9.1～H25.11.14

意見聴取

ルート帯などの複数案の評価につながり、ルートを決定する際の配慮すべき項目を把握する

1.意見聴取 結果

○意見聴取 の概要

	アンケート		ヒアリング		100人協議会	(参考) 事業PR
手法	HPにアンケートを掲載し、同内容の用紙を関係機関に設置	県広報誌にアンケートを掲載	関係団体に聞き取り	鈴鹿バルーンフェスティバルの来場者に聞き取り	8~10名を1グループとする意見交換会を開催	鈴鹿市立桜島小学校創立30周年記念秋祭りに事業PRパネルを展示
対象	HP：三重県内外紙媒体：県庁舎、市役所、道の駅、SAに設置	三重県内全戸配布（約72万世帯）	中部広域観光推進協議会、中部経済連合会、自動車会議所、全農	県外来訪者	三重県内在住または勤務者	在校生および来場者
期間	H25.9.10~ H25.9.30	H25.9.1~ H25.9.25	H25.10.8~ H25.11.14	H25.9.15	H25.9.1	H25.11.9
回答数 参加者数	1599名	348名	4団体	81名	147名	100名以上

2.アンケート①結果

○調査方法：HPに掲載及び同内容の用紙を関係機関（県庁舎、市役所、道の駅、SA）に設置

○回答者数：1,599名

○回答者属性：【住所】鈴鹿・亀山地域430(28.1%)、その他1,169(71.9%)

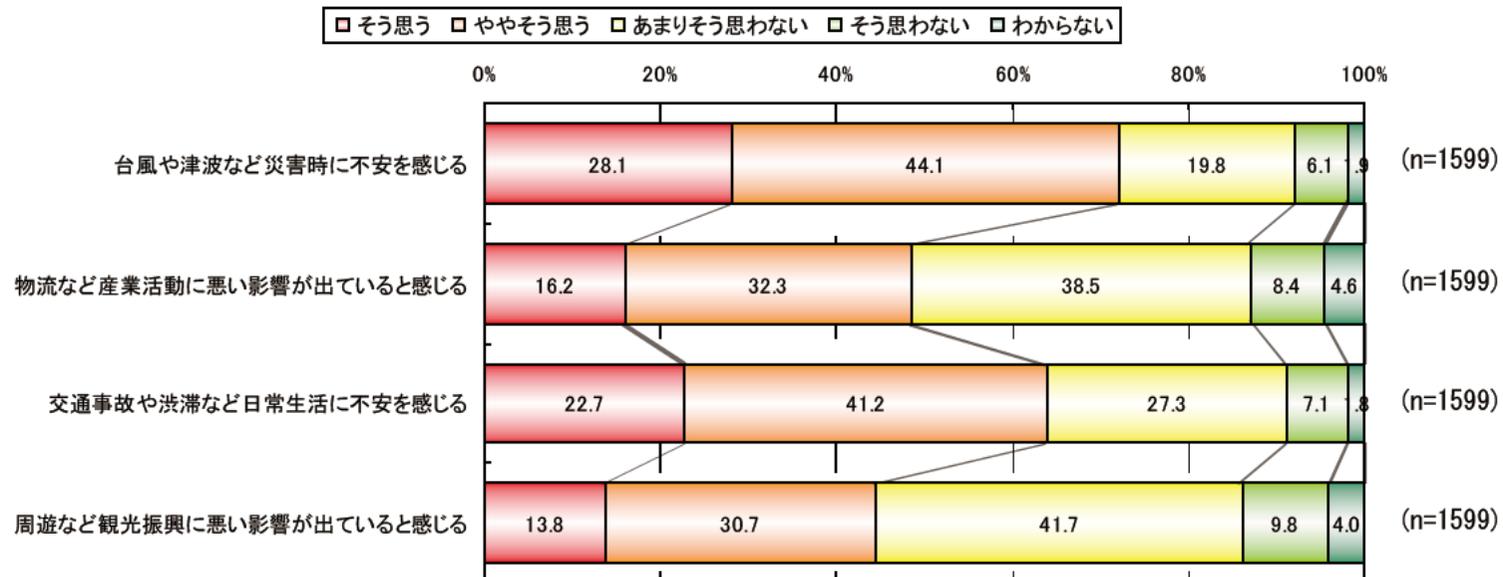
【年齢】30歳未満256(16.7%)、30歳代301(19.7%)、40歳代371(24.2%)、50歳代342(22.4%)、60歳以上260(17.0%)

【1】現在の道路について

○三重県内の道路の現状について、「台風や津波など災害時の不安」が最も高く、次いで「交通事故や渋滞など日常生活に不安」が高い割合となっている

問 現在の三重県内の道路について、あなたはどのように思われていますか？

アンケート



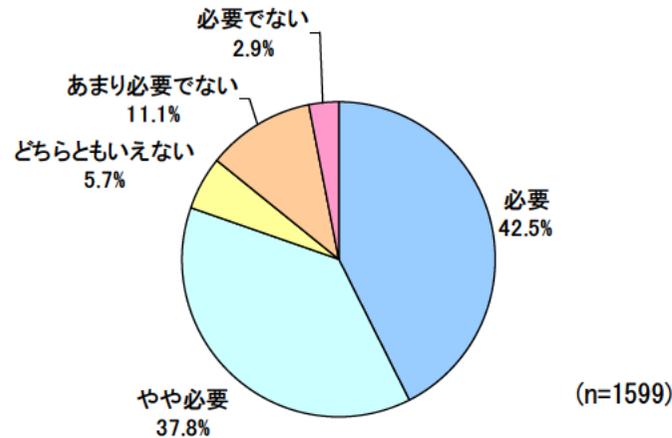
2.アンケート①結果

【2】幹線道路の整備の必要性

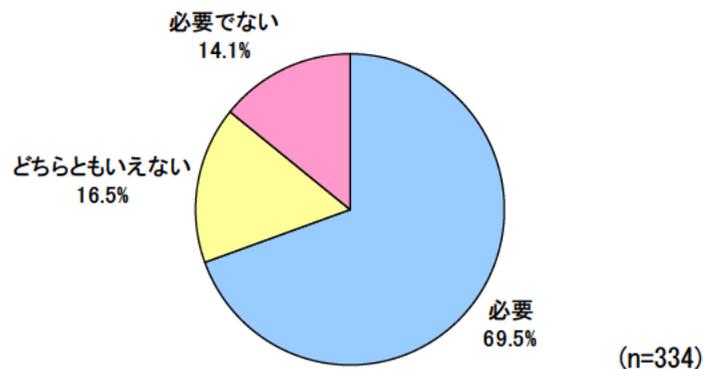
○幹線道路を引き続き重点的に整備することについては、「必要」または「やや必要」の割合が「必要でない」、「あまり必要でない」に比べて高い割合となっている

問 三重県内の高速道路や国道などの幹線道路整備を引き続き重点的に進めていくことは必要だと思いますか？

アンケート

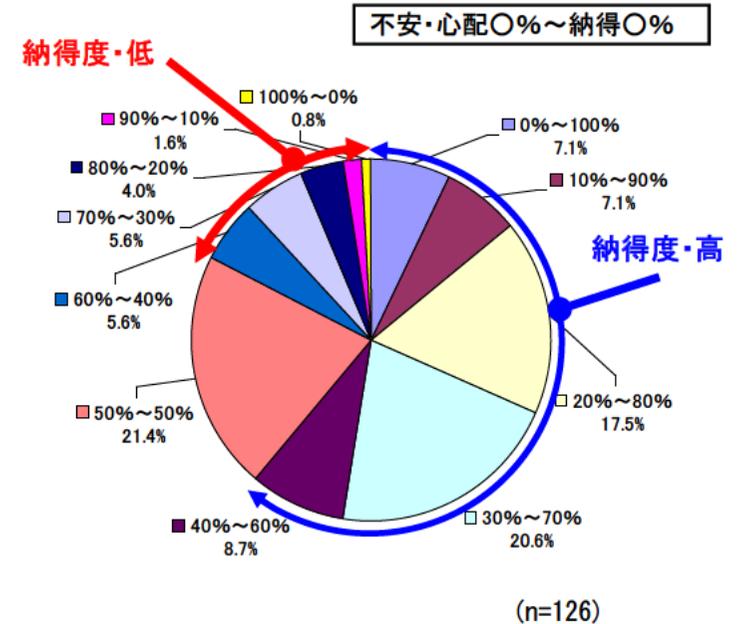


アンケート (県広報誌)



(参考) 100人協議会

鈴鹿亀山道路の検討を進めることについてあなたの納得度を教えてください



2.アンケート 結果

【2】幹線道路の整備の必要性

アンケート

問 三重県内の高速道路や国道などの幹線道路整備を引き続き重点的に進めていくことは必要だと思いますか？理由をご記入下さい。（自由記述）

分類	主な意見
渋滞の解消	慢性的に渋滞するところがあり改善してほしいから 幹線道路の渋滞緩和のため
利便性の向上	車中心の県なので、便利になって欲しい 公共の交通機関だけでは、県内の移動に支障があるため
円滑な交通・通行の確保	高速道路のインターチェンジまでのアクセスが悪かったり、南紀方面への延伸が遅れている 安全に走行できるため
地域振興	現在の道路網は、北に厚く、南にうすい構造になっており、南北のインフラを完備して、南の観光資源・農水産物を滞りなく流通させるため 時間をかけず車移動ができれば、産業にとっても住民にとっても良いことだ 三重県をもっと元気に！もっと栄えさせる為に必要だと思う
災害・救急への対応	災害の時 陸の孤島になりかねないから いつも整備してほしい 四日市付近がいつも混むので、緊急時の対応がいます。
既存道路の改善	起伏の多い土地故、大雨で水が溜り、水はけの悪い部分もある為 生活用道路の整備、つまり昔からそのままできている旧道での道路の広さを見直し改善してほしい 生活道路の整備はぜひすすめる必要があると思う
事故の防止	安全に走行するには、とても重要だと思います 車社会なので、事故を減らす為にも道路の整備は、必要だと思う
道路の機能分担	輸送や業務で長距離を走る車と、地域を日常的に走っている車と道路の使い分けができ、それぞれストレスなく運転出来るようになると思う 鈴鹿は車が多く、朝夕は 農道を通りぬけていく車が多くて怖いときがある 幹線道路が整備されないと田舎の細い県道に大量の車が抜け道として利用し、近隣住民は騒音排ガス振動やトラブル事故物損などで相当な被害を被っている

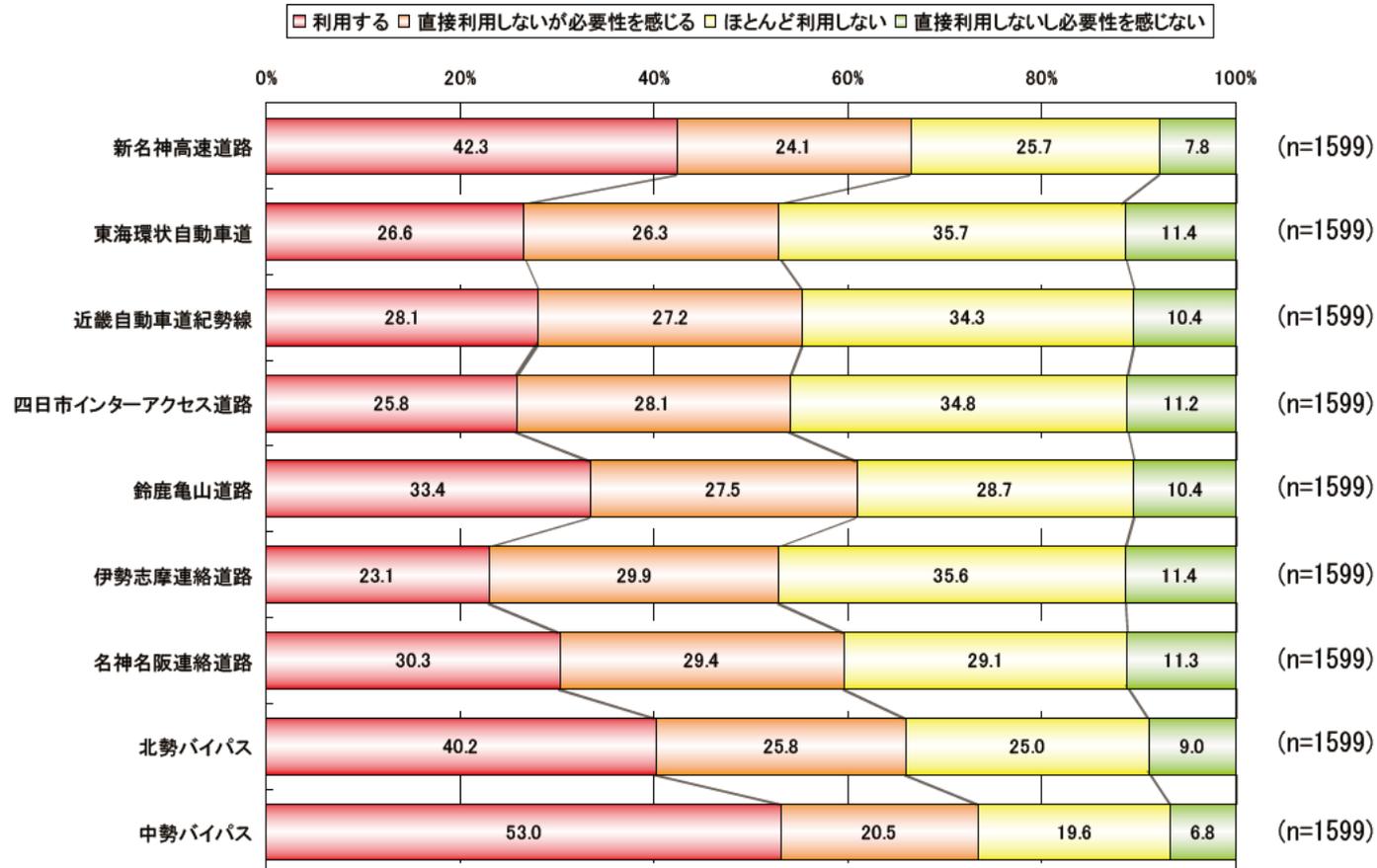
2.アンケート①結果

【3】 計画中の幹線道路の利用意向

○計画中の幹線道路の利用意向については、新名神高速道路、中勢バイパス、北勢バイパスの利用意向が高く、鈴鹿亀山道路はこれらに次いで高くなっている

問 現在、三重県内及びその周辺において、さまざまな高速道路等の幹線道路が計画されています。それぞれの道路について、完成した場合、利用されますか？

アンケート



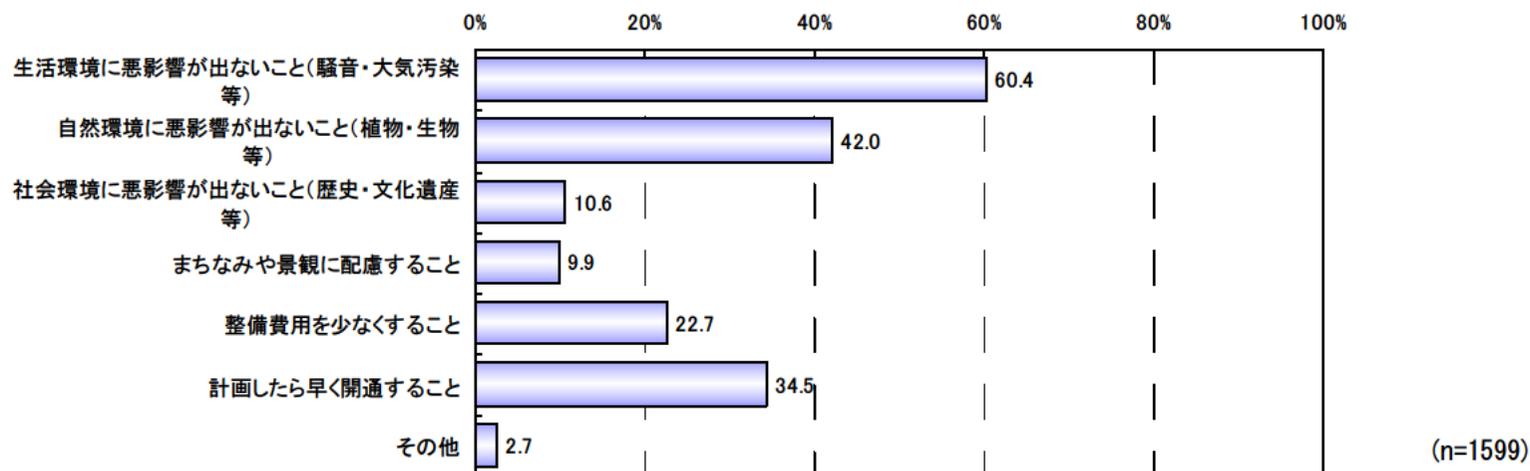
2.アンケート①結果

【4】道路整備を行う上で気をつけること

○今後、道路整備を行う場合に気をつけることとして、「生活環境に悪影響が出ないこと(騒音・大気汚染等)」が最も高く約6割、次いで、「自然環境に悪影響が出ないこと」、「計画したら早く開通すること」が高くなっている

問 今後、道路整備を行う場合、気をつけるべきことは何ですか？

アンケート

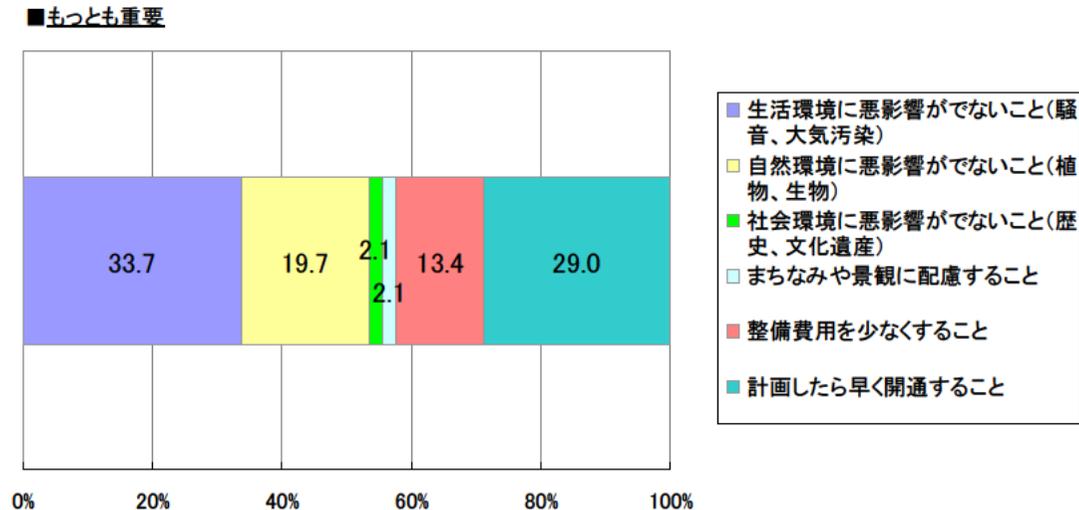


2.アンケート①結果

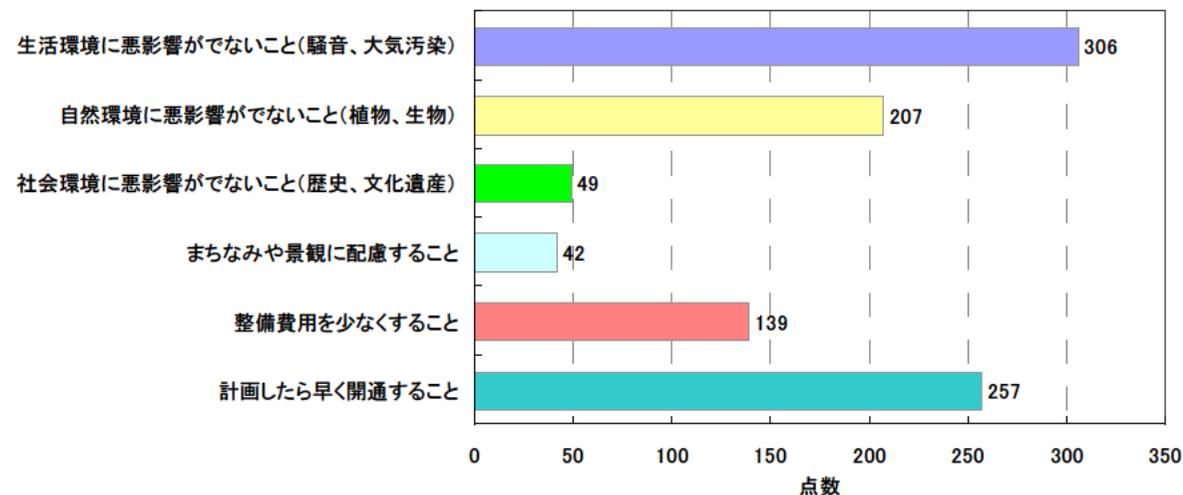
【4】道路整備を行う上で気をつけること

問 今後、道路整備を行う場合、どのようなことに気をつけることが重要だと思いますか

アンケート（県広報誌）



■重要度が高いもの上位から点数付け(上位から2点～1点)



2.アンケート 結果

【5】困っていることや心配していること

アンケート

鈴鹿亀山地域の道路についてお聞きします。

問 日頃困っていることや心配していることは何ですか？

分類	主な意見
渋滞が多い	メイン道路が少ないので日中かなり渋滞してしまう
	渋滞するところがいつも決まっていて、利便性、時間が損なわれている
	鈴鹿は本当に週末になると渋滞だらけ
災害・事故への対応が不安	災害時に 避難・輸送道路が数本欲しい
	津波の災害がとても怖い地域で心配
	自転車専用道路がほとんどないため、自動車の接触など危険が多い
アクセスが不便	高速道路へのアクセスに時間がかかる
	高速道路が遠いので近くにもインターかバイパスがほしい
	道路間の連絡が悪い
幅員・車線が狭い	道幅が狭いので、運転に神経を使う
運転がしにくい	道がわかりにくく迷いやすい
	カーブが多くて見通しが悪く走行台数が多いので危険を感じる
道路の管理が不十分	道路の損傷が多い箇所では、道路が陥没したり、走行に支障が出ないか心配
工事が遅い	中勢バイパスがなかなか開通しない
	計画から実現までの期間が長すぎる
移動に時間がかかる	近郊への移動に時間がかかる
	信号が少なく短時間で鈴鹿亀山方面へ行ける道が少ないこと
	中勢バイパスが未完成のため通勤に時間がかかる
通過交通が流入している	休日の東名阪の混雑による一般道路への流入
	渋滞を回避するため、朝夕に細い抜け道を通る車があるが、通学時間帯などに不安を感じる
歩道(自転車道)が少ない	車道と歩道がきちんと区別されていないので危険を感じる

2.アンケート 結果

【6】鈴鹿市や亀山市の道路状況に関する意見

バルーンフェスタアンケート

問 鈴鹿市や亀山市内の道路を利用した際に良かったことや困ったことはありますか？

項目	主な意見
良かった点 19件	スムーズ
	道が良い
	迷わない
	以前よりも道が良くなっていて走りやすい
	鈴鹿インターチェンジを降りてからの田園風景や関宿の雰囲気が良い
	早朝なので渋滞がない
困った点 30件	道が分かりにくい
	東名阪自動車道の渋滞がひどい
	市内は大きな道路がまっすぐでない
	鈴鹿サーキット周辺は道が分かりにくい
	ベルシティ周辺の道が混む
	高速を降りてから道路が混んでいる
	鈴鹿インターチェンジから市街地が遠い
	道が入り組んでいてわかりにくい
	車が多くて渋滞している
	大型ダンプが多い

2.アンケート①結果

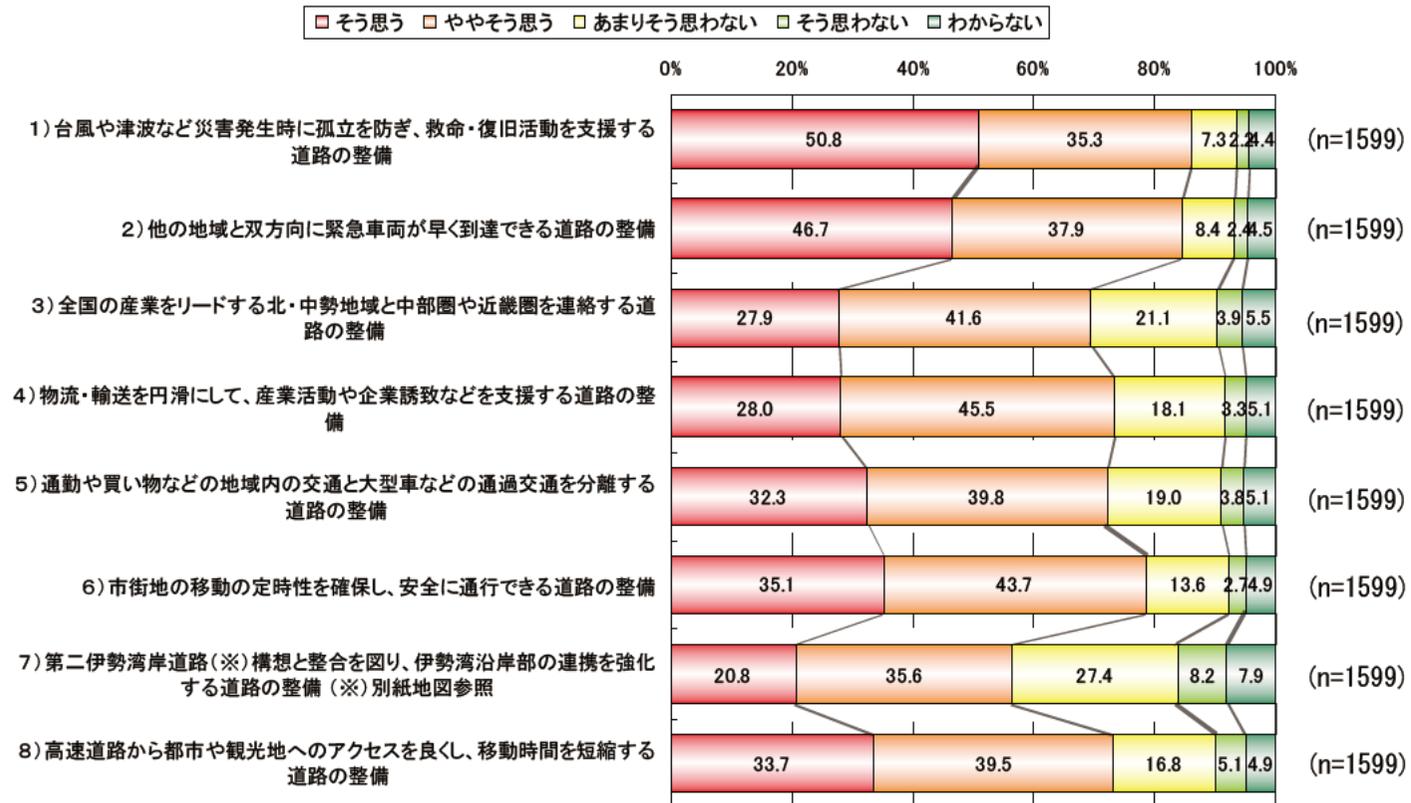
【7】望まれる道路の機能

- 鈴鹿亀山地域の課題を解決するために望まれる道路整備は、「救命・復旧活動を支援する道路」、「他の地域と双方向に緊急車両が到達できる道路」の割合が高い
- このほか、「市街地の移動の定時性の確保・安全に通行できる道路」、「高速道路から都市や観光地への移動時間を短縮する道路」の割合が高くなっている

■鈴鹿亀山地域の道路についてお聞きします。

問 地域の様々な課題を解決するにはどのような道路の整備を望みますか？

アンケート



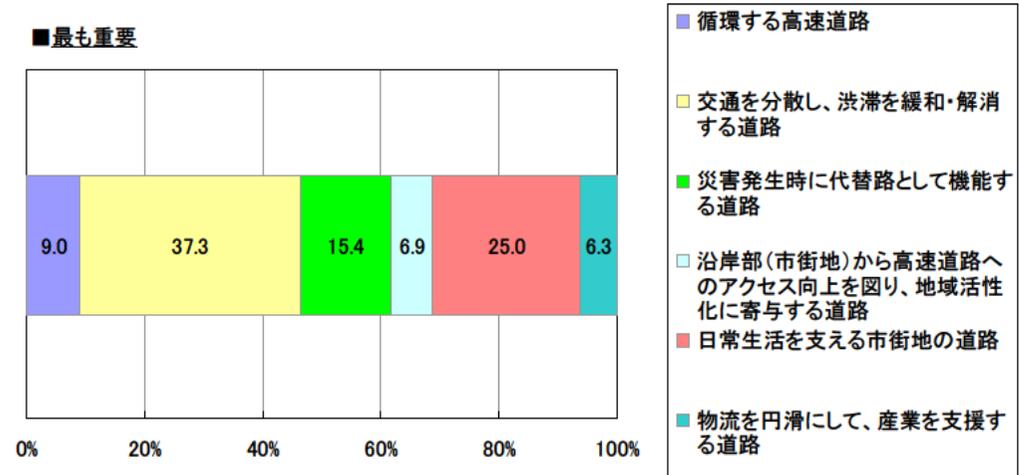
2.アンケート①結果

【7】望まれる道路の機能

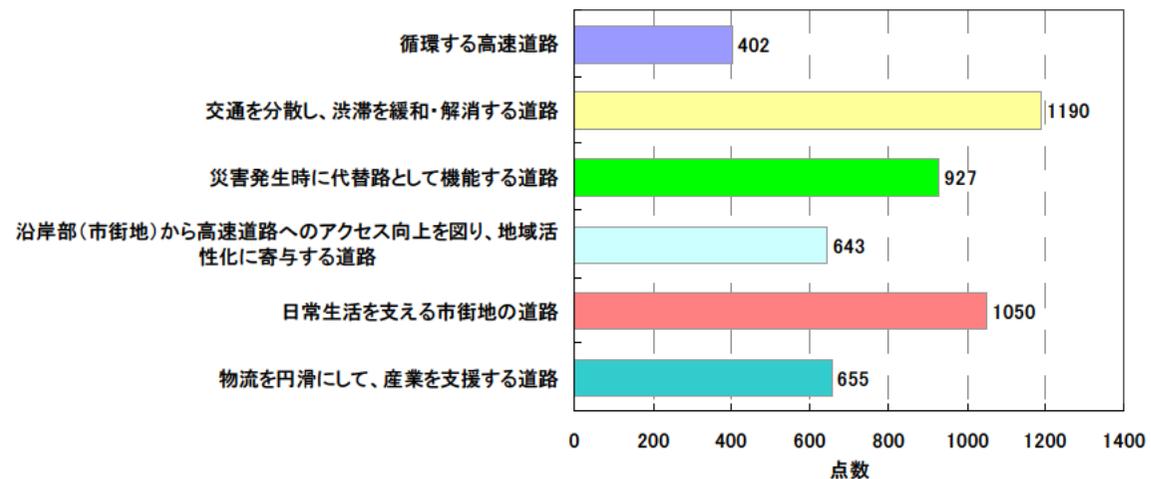
○(鈴鹿亀山道路に限定しない)幹線道路の整備内容としては、「交通を分散し、渋滞を緩和・解消する道路」、「日常生活を支える市街地の道路」、「災害発生時に代替路として機能する道路」の割合が高くなっている

問 (鈴鹿亀山地域に限定せず) 幹線道路について、どのような道路の整備を望みますか。

アンケート (県広報誌)



■重要度が高いもの上位から点数付け(上位から2点~1点)



2.アンケート 結果

【8】その他、自由回答

アンケート

項目	主な意見
道路整備	安心できるように道路整備を進めていって欲しい
	新たに道路新設するのなら、より良い環境での開通を希望します
道路行政	道路を計画するなら、最後(未来)まで責任を持って完成させてほしい
	税金の無駄使いをしない様にしてもらいたい
	道路予算を効率的に運用してほしい
環境への配慮	環境を著しく破壊するような計画は立てないでほしい
	自然環境等に十分配慮しつつ、必要な道路はどしどし作ってほしい
	騒音対策等を重点的に行ってほしい
既存道路の改善	高規格道路の新設より既存の道路の拡幅をしてほしい
	国の財政がひっ迫している中、新しい道路を作るよりも、今の道路のメンテナンスをしっかりとしてほしい
工事	道路工事が決まってから開通するまで時間がかかるところがある
	道路工事に着手したら、途中で中断することなく一気に進めて欲しい
渋滞の解消	とにかく高速道路も夕方などは渋滞する地域なので渋滞緩和策は早急に進められるべき
	基幹道路の渋滞緩和の為に是非お願いしたい
災害	地震、津波等の災害時には道路の整備は必要だと思うので迅速に進めてほしい
	災害に強い強固な道路整備が必要です
バイパスの整備	中勢、北勢バイパスの開通が一番待ち遠しい
	桑名・四日市又は鈴鹿を一本で行けるバイパスも必要
必要性	車が増える道路が少ないこれから、どうするかが一番大切
	本当に必要かどうか考えてほしい
地域の振興	現状では「四日市港」の発展を阻害する道路状況である
アクセスが不便	いくら高速道路があっても、インターが遠いと利用するのに面倒を感じて一般道を使うことが多い
	高速道路、一般道含めて三重県はアクセスが悪いイメージなので良くなれば観光範囲も広がり、活性化につながるのではないかと

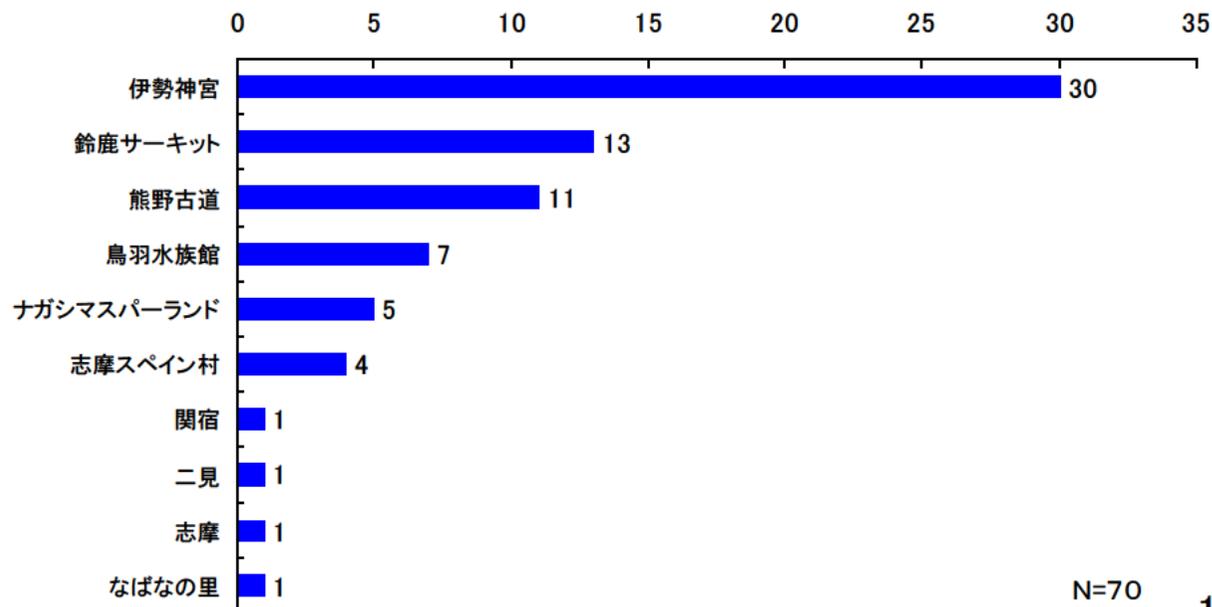
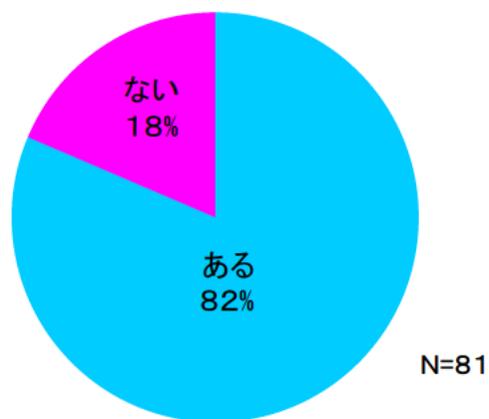
3.ヒアリング①結果

【1】 今後行きたい三重県内の観光地

- 82%の方が行きたいところがあると回答
- 伊勢神宮をはじめとして県内各所への観光のニーズがある

パルーンフェスタアンケート

問 今度三重県内で行きたいところがありますか？



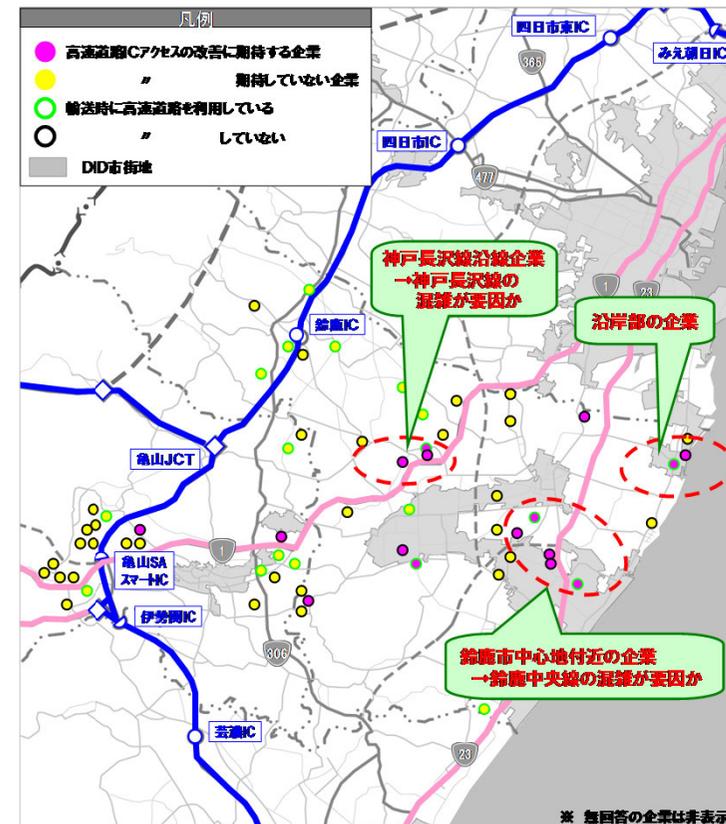
3.ヒアリング 結果

【2】企業ヒアリング意見

業種11	住所	意見
製造業	鈴鹿市	市内からストレートに高速に乗ることができない
病院	鈴鹿市	ICまで片側2車線で行くことが出来ず、途中から対面通行になっている 早期に全面複線化を望む
レジャー	鈴鹿市	鈴鹿インター集中の場合の迂回ルートがなく分散しにくい。
製造業	鈴鹿市	特に祝日稼働日が多い為、東名阪での渋滞の影響を受け易いため、地域周辺の道路網整備強化を要望する
製造業	亀山市	名古屋方面への業務が多い為、東名阪の事故の影響が大きい 冬季のクローズ発生を減らして頂きたい
製造業	鈴鹿市	鈴鹿峠の降雨量制限による部品調達寸断で生産ラインシブが毎年懸念項目に上がっている
運輸業	亀山市	新名神の流入により悪化した渋滞緩和に特化していただきたい

参考) 高速道路ICアクセスの改善に期待する企業の分布

- 沿岸部に立地している企業は高速道路ICまで大きく離れているため、高速道路ICまでのアクセス改善に期待する企業が多い傾向
- 鈴鹿市街地の企業は、鈴鹿中央線の混雑が要因となり高速道路ICまで時間を要するため、ICアクセスの改善に期待する企業が多い
- 同様に神戸長沢線の沿線企業も、神戸長沢線の混雑が原因となり、ICアクセス改善に期待する企業がある



4.100人協議会結果

【1】100人協議会の意見

■ テーブル討議結果概要

テーマ	意見内容の分類						
	必要性	実現促進	実現化の配慮事項	実現性	ルート	地域貢献	情報提供・手続き
防災	<ul style="list-style-type: none"> ICへのアクセス道路がないなど 救助にきてもらうために必要など 避難道として必要など 	<ul style="list-style-type: none"> 事業化を早めるなど 亀山市と鈴鹿市が連携して進めてほしいなど 	<ul style="list-style-type: none"> 耐久性が高い道路構造など 4車線以上の道路になど 山間道路や高架道路など 既存道路では車道、歩道を分けた道路が必要など 避難案内標識が必要 高齢者の救出など 広い道路、高架道路になど 	<ul style="list-style-type: none"> 実現可能か 	<ul style="list-style-type: none"> 計画ルートなど 既存の道路や避難場所に配慮したルート選定 避難や渋滞緩和を考慮したルートなど 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の安心感が得られるなど 	<ul style="list-style-type: none"> 有事の際の通行情報の提供 県、市がやっている情報が届いていないなど 地震時には正確な情報をなど
生活	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞の解消、ボトルネックの解消など 既存道路が危険など ICまで遠くて既存道路が危険など 生活、産業、防災などに必要など 生活道路の渋滞など 交流・連携のために必要など 	<ul style="list-style-type: none"> 早期整備など 1日でも早く出来た方がよい 	<ul style="list-style-type: none"> 歩道の整備もなど 既存道路の改善など 道路整備による既存道路の変化への対応など 地域分断や騒音対策をなど 景観に配慮したデザインなど 広い道路になど 農作物への被害がないように整備するなど 自然環境や文化財への配慮が必要など 	<ul style="list-style-type: none"> どうして20年かかっているのかなど 	<ul style="list-style-type: none"> 景観に配慮したルートなど 市民が使いやすい場所になど 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの人に来て、お金を使ってもらいたいなど 	<ul style="list-style-type: none"> どのような道路になるか知りたいなど
地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> 財源と道路誘導のあり方 高速道路からのアクセス良くするなど 	<ul style="list-style-type: none"> 必ず実現してほしい等 	<ul style="list-style-type: none"> デザインの配慮など 測道の整備など 事業費・環境・安全性を考えて 既存道路の改善など 新たな渋滞を引き起こさないように 既存道路の魅力づくりなど 市内の渋滞解消に鈴鹿道路をどう活かすか 	<ul style="list-style-type: none"> 早期化に何が障害となるかなど 整備手法、工程など 20年近くもの時間がかかったのか 	<ul style="list-style-type: none"> 計画ルートなど 	<ul style="list-style-type: none"> 観光資源の価値を高めるなど 活性化の配慮など 観光地を作るなど 産業を活性化する施策とのリンクが必要 	
産業	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和やICまでの時間短縮をなど 道路整備はCO2減になど 	<ul style="list-style-type: none"> できるだけ早くつくってほしい 早く完成してほしいなど 	<ul style="list-style-type: none"> 大型トラックが中心となれば環境が心配 ICへのアクセス道路の整備など 片側二車線、高架道路にすべきなど 高速道路に乗りやすい道づくり 都市計画マスタープランとの整合性はなど 生活道路への進入はやましてほしいなど 市街化調整区域を見直しなど 片側三車線の道路をなど 	<ul style="list-style-type: none"> 行政の対応が遅れているなど 	<ul style="list-style-type: none"> どこからどこまでか等 23号とつながりなど 	<ul style="list-style-type: none"> 地域を活性化させる道路であってほしいなど 観光の活性化など 	
自由	<ul style="list-style-type: none"> 東西軸の道路が必要 高速道路等の接続が必要 	<ul style="list-style-type: none"> できるだけ早く完成するなど 	<ul style="list-style-type: none"> 案内表示が分かりやすく、運転しやすい道路になど 生活道路の充実を 歩道整備をなど 亀山、鈴鹿の行政間の十分な調整が必要 川底の土砂利用 海岸線まで延長して津波対策になど 現状の渋滞の問題点を明らかにしてなど 生活、環境、事故等を考慮した計画になど 歩道、自転車を通る道路になど 	<ul style="list-style-type: none"> 財源が心配 環境面、財政面の不安など 	<ul style="list-style-type: none"> 地域振興に役立つルートなど 	<ul style="list-style-type: none"> 史跡の活用 道路整備とセットにした企業誘致など 	<ul style="list-style-type: none"> 既存道路の改修、新しい道路のどちらかなど 100人協議会が先細りにならないようになど
5	14	8	40	8	9	10	5
必要62							

4.100人協議会結果

【2】100人協議会の意見

■ ふりかえりシート結果

○不安・心配、納得の理由

項目	多い意見	その他の主な意見	
不安・ 心配の 理由	効果について	<ul style="list-style-type: none"> ○具体性のある目的、必要性が分からない ○経済効果が本当にあるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故の増加 ・使いやすい、使う事の多い道路になるか心配 ・計画段階であるので不安はある。 ・高規格道路の整備の必要性が認可する側に理解されるのか ・地元のメリットは ・このルートという具体案が見えない ・利点ばかりの説明
	実現性について	<ul style="list-style-type: none"> ○計画から20年かかっているのに、本当に実現するのか ○計画から着工までスムーズに進められるか ○30年以内に80%の確率といわれる東海・東南海地震に対応できないのではないかと 	<ul style="list-style-type: none"> ・机上協議から次のステップ以降が問題である ・実行が遅いと地値の上昇となる ・以前、鈴鹿亀山線が検討されていたのまにかなくなった前例がある
	費用について	<ul style="list-style-type: none"> ○財政面 借金ばかり増えて良いのか ○予算面で本当に実現出来るか ○維持費の問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路への行政の予算が行くことによって、介護・医療・年金等への予算が減ってしまうのではないかと。 ・土地が確保できるのか
	ルート・アクセスについて	<ul style="list-style-type: none"> ○道路の線形、ルートが不明(どこに通るかで話が変わる。) ○安全で効果的なルートになるか 	<ul style="list-style-type: none"> ・中途半端なアクセス道路にはしないように ・実際災害が起きた時集中するおそれがある ・更なる事故の増加が心配 ・海岸部からの整備も併せて行って欲しい。 ・この道路が、亀山JCT～川越までつながれば良いかも。
	既存道路への影響について	<ul style="list-style-type: none"> ○できた道路の周辺の在来道路が混雑するのではないかと 	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿道路にアクセスする道路整備が必要では ・幹線道路へのアクセスが心配 ・生活道路の安全対策
	環境への影響について	<ul style="list-style-type: none"> ○住民、環境(騒音、排気ガス、事故等)に及ぼす影響等が今だけでは判断出来ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期完成の為の障害点が不明確 ・便利になればそれだけ弊害も出る ・今までの生活道路の分断
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○充分市民の声が反映されるか、有識者会の声が反映先されるのか懸念事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民(主に地権者)の協力が必要 ・道路を作る前に必ず必要性・目的を明確にして県民に納得をしてもらえる形にしてほしい。 ・想定外の出来事による白紙撤回(知事等の交替、政治勢力の変化) ・最初の協議会なのでまだうまく機能していない為の不安 ・反対運動対策 ・テーマが大きい割に検討時間が短い ・配布された資料の内容が大雑把すぎる
納得の 理由	必要性の理解について	<ul style="list-style-type: none"> ○道路の必要性は理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的は、漠然とは理解できるが、整備時期、ルート等明らかではないため、漠然としか分からない
	地域の発展について	<ul style="list-style-type: none"> ○三重県、面市の発展に必要である ○地域の活性化、産業の活性化、企業誘致に必要 ○産業道路と生活道路の分離が期待できる 	
	地域交通の改善について	<ul style="list-style-type: none"> ○交通の分散を図り、既存道路の渋滞緩和と交通事故の減少が図れるのではないかと ○高速道へのアクセスが良くなる ○利便性が向上する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在狭い道ばかりだから安全で2車線以上のもの(片側)を ・鈴鹿東部の利便性が上がる ・県外からのネットワークは良くなる ・名ばかりの鈴鹿インターでなくなる
	災害対応について	<ul style="list-style-type: none"> ○防災、支援活動の視点からみても必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸部の地震に対する不安の解消
	県民意見の反映について	<ul style="list-style-type: none"> ○市民の声を聞くステップがあり良い進め方。 ○県も国も協力して推進している 	<ul style="list-style-type: none"> ・納得できる結論にいたるには時間と回数を重ねていく必要がある
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○早期実現を目指してほしい ○環境、文化財などにうまく対応してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の技術で、環境面等の不安はない ・県、鈴鹿、亀山が連携して取り組んでいる ・現存道路の有効利用の促進

4.100人協議会結果

【3】100人協議会の意見

○鈴鹿・亀山道路検討への思い

項目	多い意見	その他の主な意見
早期整備について	○鈴鹿市、亀山市にとって必要な道路であり、早期に実現してほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が起きる前に、避難の為に ・新名神の完成と同時に完成させてほしい ・ICへのアクセス時間などいつも不便 ・週末の渋滞解消など(整備後の渋滞が心配) ・亀山の人にとっては生活道路が必要 ・亀山、鈴鹿をつなぐ鉄道がないので、ストレスのない道路を ・ビジョンを探求した上での計画、事業化が最重要 ・他の中核都市の見本になるような道づくりを ・道路を作る事が、前に出すぎている
地域振興について	<ul style="list-style-type: none"> ○鈴鹿・亀山の地域が元気になるような使える道路にしてほしい ○産業の発展、物流の流通等について必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備と共に地域経済発展に寄与できる開発・ゴール地点を明確にして、本当に住民が夢を持てるまちづくりを進めていきたい ・道路を中心にしたまちづくりや企業誘致をひとつのパッケージで進めて欲しい ・観光ユウチが出来る町づくりに結びつく道路に ・産業、生活共に利用しやすい道路を作ってほしい ・規制緩和して産業をたくさん集めてほしい ・地目変更等の規制を考える ・山間地の農業にも光を当てる道路であってほしい ・文化面での価値を生かす支線を整備してほしい ・本当に必要な道路なのか、既存道路の再整備でも効果を出せないか。素通りされる道にならないか。 ・鈴鹿には、物流、一般生活、大動員イベントと交通分析が必要
ルート・設計について	<ul style="list-style-type: none"> ○早くルートを決めて実現してほしい ○災害時に有効に使える道路としての構造も含めて、ぜひ早期にすすめてほしい ○単に「道路」を作るのではなく道路に愛着を持ってもらえるような工夫をしてほしい ○利便性の高い道路となしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・完成を急ぐ(用地取得に差しかえがあれば高架・トンネル等も考慮) ・渋滞を起こさない設計を ・無料の道路にしてほしい ・白子地区から亀山JCTの間に道路を通して欲しい ・防災面まで考えるなら、ルートは白子までとするべきでは ・鈴鹿中央道路の緩和につながってほしい ・災害時は、鉄道(近鉄)を並行する23号線の複線化、または、23号線へのインターから直接走れる事を思いながら検討してほしい ・出来れば、高速道路、～BP、～R23にアクセスを ・306号に接続できれば重要道路となる ・専用性のある道路を作って ・現在の渋滞分析をして、将来に向けた路線の設計を ・歴史文化を大切にしたい景観をそこなわない、道路アクセスの整備 ・ルートの発表を(2～3案)してその後100人協議会で検討させてほしい ・まずは、構想を明らかにすべきで、それからの議論が始まると思う ・生活、防災、交通事故、地域の発展に寄与する道路にするためにいかにしたらよいか反映してほしい
アクセスについて	○近くにインターの設置を	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の主要道路とうまくリンクさせて ・高速道路を「つなぐ」アクセス道路としての必要性を訴える
既存道路の整備・改善について		<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市内の渋滞緩和 ・まずは涌ヶ原橋の渋滞を改善 ・既存の国道306号線の狭い、急な曲がりなどの改善を優先させてほしい。 ・現用道路の整備(通学路なのに歩道がない、横断歩道がない、道路がせまい(大型が行きにくい)等 ・R1、R25号の交通緩和を進めてほしい。 ・中勢バイパス、北勢バイパスを早く先に完成してほしい。 ・平田エリア、白子エリアでは、交通量が多く渋滞が多く、医療、プライベート等の時間が読めない ・鈴鹿川を渡る橋が渋滞(通勤、通学) ・東名阪→中勢バイパス→市街地内で事故多い(同スピードで一般道を走ってしまう)
防災対策について		<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全防災等すべてを考える ・災害の時良い道を作って、安全にヒナン出来るように ・南海トラフ地震がいつ起こるとも知れないので鈴鹿地区の人々は津波の影響をとでも心配している
環境対策について	○周囲の環境面、生活環境に十分配慮してほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・新名神高速道路のわたり線工事は完成後になってさまざまな公害が発生している
意見反映・合意について	<ul style="list-style-type: none"> ○色々な意見を聞き入れて道路建設に生かされれば実に良い事と思われる ○これから続けていけば、さらに内容の濃いものになっていくと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市が企業の声を必ずしも活かしていない道路整備や都市計画となっている ・市民の声は完成するまで反映してほしい ・一般市民の100人に聞いた方がよい ・地元意向がどれだけ反映されるのか不安 ・「ここをこう通したい」といった具体的な「たたき台」があった方がもっと質の高い話し合いが出来たと思う ・グループで検討する以前に、鈴鹿亀山道路に関する勉強会を専門知識の有る講師を呼んで開催すべきである
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿亀山道路に対する考え方に温度差を感じた ・人が集まる施設(道の駅、民間主導の図書館)などから進めてほしい

4.100人協議会結果

【4】100人協議会の意見

○100人協議会の進め方

項目	多い意見	その他の主な意見
ワークショップの内容について	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な立場の人から意見が聞けて参考、勉強になった ○幅広い年代の意見が集まってよかった ○自分の意見表明ができた ○県、市の方々の取り組みについて、こうした協議会で広く意見を集めることはとても良い ○今回の100人協議会を生かしてほしい ○説明を聞いているうちに理解ができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な計画があったほうがよかった ・考える点を持って参加して頂くと、もっと深い話に発展出来るのではないか ・短い時間のわりには、参加者の意見をうまくまとめられたと思う ・道路行政について、年に1度くらい100人協議会をひらいてもいいのではないか ・早期実現に向けて、住民としては何をすれば良いのか ・北勢地区(四日市、鈴鹿、亀山)の市民が交通の問題で話し合うことは地域の連携、活性化につながる
進行について	<ul style="list-style-type: none"> ○今回の協議会は、非常に良い進め方だった ○少人数での話し合は大変良いと思った。 ○県の考え方についての説明が時間なく残念 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ長すぎです ・もう少し基本的な事項の説明も必要 ・もう少し進行をスムーズにしてほしい ・時間のロスがあったように思う ・切り口の違うテーマの発表で、思っても見なかった事を感じる事ができました。 ・県、市、住民が一体となる進行を期待します。 ・グループ討議の時、まわりに関係者の人がウロウロしているのが気になった ・とりあえず現状で進めてもらって改善する所があればどしどし取り入れて行ってほしい。 ・みえのみちの本をぜひ欲しい ・討議に関する資料があればよりベスト。例えば(地図等)
会場設営について	<ul style="list-style-type: none"> ○狭い部屋での多くのグループがあり、人の話が聞こえなかったり、騒々しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・くじ引きのテーブル配置もよかった ・机がせまい ・ホワイトボードが必要 ・周囲に人が多く、落ち着かない
テーマについて	<ul style="list-style-type: none"> ○テーマの自由度が高く、より多くの様々な意見を出すことができよかった ○テーマをしぼって協議をさせてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿・亀山道路の構想案でも良いのもう少し具体的な内容(発着点など)がほしかった。その方が、議論も発展性があるのでは ・次回意見が少しまとまった状態とテーマを合わせてすると面白いと思う ・テーマにおいて何を求めているのか、吸い上げたい事項を、発言者に説明の上行うべき
班分けについて		<ul style="list-style-type: none"> ・業種でまとめる事でもっと詳細な課題が出るのでは ・同じ活動をしている人が多数集まってしまった ・様々な立場や考えの人が交流できるようなクジ引きが必要だったのでは ・もう少し小人数でもいいのかと思う ・グループ分けは事前に考えさせておいた方が意見が出しやすい
ファシリテータについて		<ul style="list-style-type: none"> ・明るくよくまとめていた ・ファシリテータは鈴鹿、亀山地域の地理等詳しい人が良いのでは。 ・進行は、ソフトな口調でうまくされていたと思う。 ・グループの進行役は、もっと参加者からの意見を引き出すべきである
時間配分について	<ul style="list-style-type: none"> ○時間が短いのでなかなか多くの事を語りつくせなかった ○もう少し、フリートークの時間が欲しかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見の発表できる時間が少ないと思う ・開催時間をもう少し早くしてほしい(3時から、おそい) ・日曜日の会議はやめて
参加者について	<ul style="list-style-type: none"> ○地元の方を含めた協議会が必要では ○各地域の方々(海、山、平地…)との討議も必要では ○若い人や女性の方の参加を増やしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者は要請により出席された人が多い ・もう少し、民間団体と積極的に連携し、様々な視点から議論をすすめるより良いものになると思います ・予算面、意見の集約面などあると思うが、もっと広く呼びかけて多くの意見を求める方がよいのでは ・25万人の内の100人では0.04% ・参加メンバーが、どちらからみえているのか、いまいわからぬ。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・国、県として10年先30年先のあるべき姿を考えてPRする。 ・鈴鹿の方と亀山の方ではこの道路の意味合いが少し違うかもしれませんが集計される際にご一考されてはどうか ・時間内に、有意義な意見がきけたのか ・有識者は何を考えているの ・協議会開催に費用をかけるべきではない。 ・交通費支給は参加者に対して考慮したものであるから良いと思う ・受け付けはややこざつかな
不安・心配度、納得度からの考察		特に、不安・心配度、納得度との相関はみられない。

第1回鈴鹿亀山道路100人協議会

平成25年9月1日(日)に鈴鹿市文化会館にて第1回鈴鹿亀山道路100人協議会を開催しました。

募集は100名程度としていましたが、147名の方にご参加いただきました。



鈴木三重県知事



末松鈴鹿市長



櫻井亀山市長

主催者の三重県知事を始め、鈴鹿市、亀山市の両市長も出席



事務局の三重県より100人協議会について説明し、鈴鹿亀山道路に関する三重県の考え方を提示。



事前アンケートの結果紹介、グループ討議の進め方について説明。



グループ討議(第1会場)の様子



グループ討議(第2会場)の様子



グループ討議終了後、討議の成果を発表していただきました。

